

令和5年度 新川みどり野高校 年間指導計画(シラバス)

学科		教科	科目(講座名)	対象学年	単位数	教科書	使用教材
普通科・福祉教養科		地理歴史	世界史A	全	2	明解世界史A (帝国書院)	明解世界史図説 エスカリエ 十四訂版 明解世界史A ノート(帝国書院)
目標と評価規準			関心・意欲・態度	歴史的事象について関心と問題意識を持ち、意欲的に取り組むことができる。			
			思考・判断・表現	歴史的事象を多角的・多面的に考察するとともに、国際社会の変化に対応し客観的に判断することができる。			
			資料活用 of 技能	様々な媒体を利用して学習に必要な資料を収集し活用できるとともに、追求し考察した結果を適切に表現できる。			
			知識・理解	世界史の基本的な事柄を、日本史との関連付けや世界史的視野に立って理解し、認識を深めることができる。			
学期	月	単元		学習内容		到達度目標	
前期	4月	1部 世界の一体化と日本	1章 前近代の諸文明	序節 人類の始まり 1節 東アジアの文明 2節 南アジアの文明 3節 東南アジアの文明 4節 西アジア・北アフリカの文明 5節 ヨーロッパの文明 6節 南北アメリカの文明		・各地域の風土と文化、歴史について、理解することができる。 ・大航海時代のヨーロッパとアジア・アフリカ・アメリカとの接触・交流と、世界の一体化への動きを理解することができる。 ・市民革命や産業革命の経緯と歴史的意義を知り、自由主義・資本主義が世界に与えた影響を理解することができる。 ・産業革命の後、世界市場が形成され、帝国主義が成立する過程を理解することができる。	
	5月			7節 ユーラシアの交流圏			
	6月	2章 一体化に向かう世界		1節 繁栄するアジア 2節 大航海時代と新たな国家の形成			
	7月・9月	3章 欧米の工業化とアジア諸国の動揺		1節 ヨーロッパとアメリカの諸革命 2節 自由主義・ナショナリズムの進展			
後期	10月	3章 欧米の工業化とアジア諸国の動揺		3節 アジア諸国の動揺		・市民革命が、その後の社会に与えた影響を理解することができる。 ・列強によって侵略されたアジア・アフリカ諸国の動きとその変革、日本の動きについて、理解することができる。	
	11月			4節 東アジアの大変動			
	12月	2部 地球社会と日本	1章 現代社会の芽生えと世界大戦	1節 現在につながる社会の形成 2節 第一次世界大戦がもたらしたもの 3節 “民族自決”を求めて		・第一次世界大戦の原因や総力戦としての性格、その影響について理解することができる。 ・全体主義の出現の背景、人権の抑圧について、理解することができる。 ・第二次世界大戦の原因と結果、戦後世界への影響を理解することができる。 ・米ソの冷戦の始まりと終わりを理解し、冷戦終結後の国際社会の変化や人類の課題について考える。	
	1月	2章 冷戦から地球社会へ		4節 経済危機から第二次世界大戦へ 1節 冷たい戦争の時代 2節 冷戦終結への道のり			
	2月			3節 地球社会への歩み 4節 持続可能な社会をめざして			